

区民公開講座の開催

8月2日(金)に下記テーマで区民公開講座を行いました。


【胃がん検診】

胃バリウム検査と胃カメラ検査どちらを選ぶ？

今後、検診を受診される際の

参考になさっていただければ幸いです。

お暑い中、多数のご参加ありがとうございました。



もっと気軽に！ 早期発見 早期治療 病院と連携

JCHO東京蒲田医療センターの
健診で胃カメラ
を受けませんか？

- point 1 鎮静剤を用いた苦痛の少ない
胃カメラを始めました！
- point 2 負担の少ない経鼻にも対応！
- point 3 万が一の精密検査、治療への
接続がスムーズです

JCHO東京蒲田医療センター健康管理センターでは、
受診者さまの負担を減らすために、
2024年4月より鎮静剤を用いた胃カメラを開始しました。
大変好評いただき、診療種を拡大して対応中ですが、
お早日のご予約をおすすめします。

JCHO東京蒲田医療センター 健康管理センター
〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-19-2
お電話受付時間 8:30~15:00(平日) TEL:03-5744-3268

次回

日時:9月28日(土)13時より
場所:当院大会議室
テーマ「摂食・嚥下について」



ご存知ですか？

9月は健康増進普及月間です

厚生労働省では国民の健康づくりのため
9月1日から30日までを「健康増進普及月間」と定めています

元気に健康で楽しく毎日が送れる健康寿命を延ばしましょう
まずは
ご自分の健康状態を知るために健診と検診を受けましょう

当院、健康管理センターで受付中！

大田区健診・がん検診、大田区人間ドック、他各種健診
お問合せ：電話03-5744-3268
(平日午前8時30分～午後3時)



暑さのピークが過ぎたのに元気が出ないあなた！

秋バテかもしれません！



原因

1. 自律神経の乱れ：気温や気圧の変化で体のバランスが乱れる
2. 内臓の冷え：冷たいものの食べすぎ飲みすぎ

予防法

1. 服装：秋は気温差が大きくなるので服装で調整
2. 入浴：就寝の1～2時間前に、38～40度のお湯に15～30分くらいつかりましょう
3. 睡眠：午後10時～午前2時の時間帯は眠れるように時間を確保しましょう
4. 運動：毎日20～30分程度のウォーキング、ストレッチなど
5. 食事：3食摂りましょう
秋になっても残暑が続きます。水分補給も忘れずに



JCHO東京蒲田医療センター

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-19-2

TEL：03-3738-8221(代表)

FAX：03-5744-3280(地域連携室)